

美容科	科目:衛生管理	担当	木野内義孝	全90H	
授業概要	公衆衛生・環境衛生・感染症・衛生管理技術を分野ごとにしっかり学ぶこと。 美容師として衛生管理を講じられるようにすること。国家試験では、とても重要な科目であるため、 国家試験対策にも重点を置く。				
観点評価	関心・意欲・態度		試験点数		
評価配分	20%		80%		
授業の方法	講義				
	テーマ			テーマ	
1	公衆衛生の概要	公衆衛生の意義と課題	26	人と感染症	感染症の分類
2	公衆衛生発展の歴史	欧米と我が国の公衆衛生の歩み	27	病原微生物	微生物の種類
3	公衆衛生発展の歴史	消毒法の歴史	28	病原微生物	微生物の形と大きさ
4	理容師・美容師と公衆衛生	歴史の中の理容師・美容師と公衆衛生	29	病原微生物	微生物の構造
5	理容師・美容師と公衆衛生	公衆衛生と理容師・美容師	30	病原微生物	微生物の増殖と環境の影響
6	保健所と理容業・美容業	保健所と理容業・美容業	31	感染症の予防	微生物の病原性と人体の感受性
7	保健	母子保健	32	感染症の予防	汚染、感染および発病
8	保健	成人・高齢者保健	33	感染症の予防	常在細菌叢
9	保健	精神保健	34	感染症の予防	免疫と予防接種
10	環境衛生の概要	環境衛生の内容	35	感染症の予防	感染症発生の要因
11	環境衛生の概要	環境衛生の目的と意義	36	感染症の予防	感染症予防の3原則
12	環境衛生の概要	環境衛生活動	37	理容美容と感染症 主な感染症	空気・飛沫を介して感染する感染症
13	空気環境	空気と健康	38	理容美容と感染症 主な感染症	飲食物を介しての感染症
14	空気環境	湿度、温度、気流(風)と健康	39	理容美容と感染症 主な感染症	血液等を介しての感染症
15	衣服・住居の衛生	衣服の衛生	40	理容美容と感染症 主な感染症	動物・節足動物を介しての感染症
16	衣服・住居の衛生	住居の衛生	41	具体的な対策の例	標準予防策
17	上下水道と廃棄物	上水道	42	具体的な対策の例	咳のある客への対応
18	上下水道と廃棄物	下水道	43	具体的な対策の例	病変の皮膚を持つ客への対応
19	上下水道と廃棄物	廃棄物	44	具体的な対策の例	嘔吐した客への対応
20	衛生害虫とネズミ	衛生害虫	45	具体的な対策の例	感染症のまとめ
21	衛生害虫とネズミ	ネズミ	46	消毒とは	病原微生物と非病原微生物
22	環境保全	水質汚濁	47	消毒とは	消毒の原理
23	環境保全	公衆衛生と環境衛生のまとめ	48	消毒の意義	汚染、感染、発病と消毒の意義
24	人と感染症	感染症発見の歴史	49	消毒の意義	殺菌、消毒、滅菌、防腐の定義
25	人と感染症	感染症と法律	50	理容美容の業務と消毒との関係	消毒に関連のある法の規定